

第3回仁多地域学校再編統合推進委員会が開催されました

仁多地域の学校再編における諸課題を協議する「仁多地域学校再編統合推進委員会」が令和7年3月4日に開催されました。令和8年4月の開校に向け、校章デザイン、校歌歌詞、バス路線に関することや制服・体操服などのより具体的な事柄についてこの委員会で協議しています。三成小校区の代表者として内田吉彦さん、郷原喜美子さん、中村聡之さん、宮田麻有子さん、渡部翔さん、錦織和也さんの6名が出席し、各部会からの近況報告を行いました。

各部会からの状況報告について

■ 総務部会（担当：内田・中村）

去年12月19日に校章デザイン候補にかかる意見書を糸原町長へ提出しました。この意見書は校章デザインについて最終選考に残った10作品に部会の意見を付したものです。去年7月1日から8月31日まで募集したところ、43名の方から43作品の応募がありました。一次選考、二次選考の二段階で選考した結果、10作品が最終選考で残りました。今回提出した校章デザイン候補にかかる意見書は開校までに町で総合的に判断する材料として今後検討されます。

■ 学校部会（担当：宮田・郷原）

今年度も新しい学校にスムーズに馴染めるよう、各学年で交流学习や合同学習を実施しました。

■ 通学部会（担当：中村・渡部）

徒歩通学の目安は小学校から3km以内、バス通学は奥出雲交通路線バスを基本としています。高尾地区通学バスは下校時刻に合わせた15時便と16時便は小学校専用の貸切バスとして運行します。また、役場仁多庁舎前のバス停「仁多庁舎前」を乗降場所とします。

■ PTA 部会（担当：宮田・錦織）

今年度は制服デザインに係る意見聴取の実施や制服や体操服の基準や運用について協議しました。制服と体操服は指定服とします。当面の間は移行期間とし、新制服や新体操服の着用を推奨しますが、各小学校指定の制服や体操服を着用しても良いとします。尚、新制服は開校時から着用できるように、新体操服は今年二学期から販売できるように準備を進めていきます。

高尾小学校は今年度末で閉校します

寂しくなりますが、高尾小学校は今年度末で閉校し、三成小学校に前倒し統合します。4月からは2名の児童が三成小学校へ通うことになります。最後の高尾小学校にここに寄席が3月1日に盛大に開催されました。2013年から児童全員が落語に取り組み、地元のほか、県外でも披露してきました。閉校前に最後の落語寄席となりました。

10/6 三成地区文化祭でのここに寄席



【あとがき】 三成小校区別協議会では三成地区の子ども達の豊かな学びのために、町の学校教育のこれからについて、三成地区にお住まいの方のご意見を聞きながら進めてきました。三成小学校が将来、無くなっても、失ってはいけないのが、子ども達の健やかな成長と地域の方々、保護者同士の関わりと協力です。地域の方々や保護者同士が長年にわたり積み上げてきた横のつながりの関係こそ、学校再編を進める上で一番大切な部分です。小学校の再編は、地域の将来や子ども達の教育環境に大きな影響を与えるため、これからも保護者や地域住民の意見を尊重しながら進めて行きたいと思ひます。みなりっ子の明るい未来のため、皆様には引き続き、お力添えをお願いしたく存じます。

三成小校区別協議会会長 岡田 悠佑